

10月号 香春町協力隊だより



▲六十尺橋の下を爽快に通過

今年が残暑が厳しく、9月に入っても未だ外に出ることを躊躇しちやいますね。そんな中、採銅所駅舎内第二待合室で始めたレンタサイクルのプロモーション動画撮影のために、サイクリングをしました。暑いかと思いきや、風が気持ちよくて超快適。また、普段車で走っていると何気なく見過ごしてしまう景色も、自転車だと新鮮に映ります。

おススメは宮原から六十尺橋にかけての農道。山に囲まれた田園風景を見ながら走り、迫ってくるレンガの橋脚は圧巻です。暫く自転車に乗っていませんでしたが、自転車が再燃しそうです。

移住と交流の場作り担当

橋下区
フクバヒロキ
福羽弘之 隊員

移住と交流の場作り担当

採銅所4区
イトカミヨキ
市岡美幸 隊員



▲正露丸みたいな種がびっしり

まだまだ暑い日が続いています。風が気持ちよくなってきた畑では種取りの季節(そして種まきの季節)を迎えています。

左の写真の植物は何かわかりますか？2m以上に育って巨大な実をつけた様子を見た時には、取り頃を逃してしまっただかと慌てたのですが、「ダビデの星」という大きなオクラです。ほかに、夏にパクチー祭りを楽しんだパクチーが茶色い実(「コリアンダー」)をつけて取り頃に、茎ごと収穫したあれこれを解して種取りをしながら、こうしておしゃべりしながら種の交換会をするのもいいなと考えたりしています。

香春町内にある地域コミュニティを取材し冊子形式にすることで、香春町のリアルな情報や魅力を多くの人に届けることを目的としています。

地域コミュニティとは、「地域の人が日常的に集まっている様子」を意味し、日常に溶け込んでいる地域コミュニティを多くの人に知ってもらうことで、香春町のリアルな姿が見え、観光マップや登山マップといった情報冊子とは違ったアプローチで、香春町の魅力や情報を伝えていきたいと考えています。

“人との繋がり”が大きく見直されている現代社会において、香春町で日常的に行われている地域の人の集まりというのは、貴重且つ魅力であると強く感じています。

また、地域コミュニティの価値や認識が拡がり、新しいコミュニティが香春町でもっと増えることで、様々な好循環が生まれると考えています。

「香春町地域おこし協力隊」編集
コミュニティ冊子“ハダシノステージ”

ハダシノステージ

はだしのおるまちで

特集：香春道草の会

香春町の山道保守を目的に整備活動などを約20年間行っているボランティア団体、香春道草の会を取材しました。

自分達も楽しみながら地域を盛り上げようと登山道の開拓や整備、案内板の設置などを行っています。さまざまな人がメンバーとなり、整備活動の他にも定期的に登山イベントを実施し、香春町の山の楽しみ方を多くの人に伝えています。

本誌では、香春道草の会の成り立ちや山での活動に対する思いなどをインタビューしました。

設置場所：採銅所駅舎待合室 香春町役場 香春町観光協会
勾金郵便局 民泊村井屋 他 ※数に限りがございます。
また、企画意図に賛同し設置を許可して下さる場所がございますしたらご協力いただくと幸いです。



ハダシノステージ
公式 Instagram



フェイスブックでも私たちの活動や香春町の情報を発信中！
「いいね」や協力隊目線の情報を読んでみてください。
スマートフォンで左横の2次元コードからチェック！

制作・編集 / 香春町役場まちづくり課
香春町役場まちづくり課 ☎ 32-8408
採銅所駅舎内第二待合室 ☎ 32-3115

11月号 香春町協力隊だより



▲先日行われたイベントでの竹灯籠

「田舎暮らしの楽しみ方」の一環として竹の工作にはまっています。昨年夏に採銅所駅で開催した「みんなの想火2021」をきっかけに興味で彫りだした竹灯籠。先日行われた町内イベントの手伝いや小倉城竹灯かりの灯籠作りなどに参加しています。香春町では竹害で悩んでいる地域もあり、僕の活動を知って声をかけてもらい、竹を譲ってくれる人も増えてきました。こうして、自然資源を利用し工作していると、幼い頃に祖父と一緒に竹とんぼや水鉄砲などを作った思い出が蘇ってきて懐かしい気持ちになります。



移住と交流の場作り担当

柿下区
フクバヒロユキ
福羽弘之 隊員



移住と交流の場作り担当

採銅所4区
イチオカミユキ
市岡美幸 隊員



▲ローズヒップの下ごしらえ。中身をスプーンの柄でくり抜きます。

今年自分ではハーブを育てるだけでなく、月1で自然栽培のハーブガーデン「うかspice+」さんでハーブの栽培と活用について学んでいます。ハーブソルトやハーブティ、ブーケなどいろいろなものを作りました。
今回はローズヒップを使ったジャム作りでした。いつも料理やお菓子作りなんかは「めんどくさい」という意識が先立ってしまいますが、ハーブを使っていると何か楽しいような特別な気分になります。
植物のエネルギーに後押しされて、生活を楽しむ範囲を広げていきたいなと感じました。

民謡
BRING
MIN'YO
BACK!!

民謡クルセイダーズ映画上映会

2022年11月10日(木) 開場 17:00
終了 21:00

コミュニティセンター採 do 所 (旧採銅所小学校)

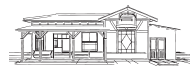
当日: 1,500円 事前予約: 1,000円
町内中学生以下無料

お問い合わせ: 0947-32-3115(小野沢)

ブリング ミンヨー バック



12月号 香春町協力隊だより



▲果樹園でのキャンプの様子

早いもので今年も12月ですね。2022年もコロナ感染が爆発的に増え屋内での行動が制限される中、今年は3密を避けた屋外での活動が活発に行えたものと思います。先月は、将来キャンプ場を運営したいという元地域おこし協力隊の三村さんの果樹園をお借りし、地域の方々とモデルキャンプをしました。湿度がぐっと下がり、澄んだ空気のこの時期は焚火が気持ちよく星が綺麗で、また山間部では幻想的な朝靄を見る事が出来ます。頂いた季節の芋や野菜でお腹を満たす、こんな体験が出来るのも田舎暮らしの楽しみのひとつだと思います。



移住と交流の場作り担当

柿下区
フクバヒロユキ
福羽弘之 隊員



移住と交流の場作り担当

採銅所4区
イチオカミユキ
市岡実幸 隊員



▲「夢プラン未来まつり」の様子

11月は霜月とは思えない暖かい日が多かったですね。個人的に特に暑(熱)かったのは、コミュニティセンター探銅所(旧採銅所小学校)にて「夢プラン未来まつり」が開催された日です。今年度スタートしたコミュニティ協議会で、何ヶ月も前から実行委員の方々が中心となって準備して、地域の方々みんなで作り上げたお祭。びっくりするほどの大盛況で熱気ムンムンでした(実際に夏日だったみたいです笑)。私もサイドレンジャーの一員として参加しましたが、楽しむ人も盛り上げてくれる人も、好きなことを持ち寄っているに作り上げている感が素敵でした。人のパワーはすごいですね！

採銅所あかり

2022年 12月10日(土)

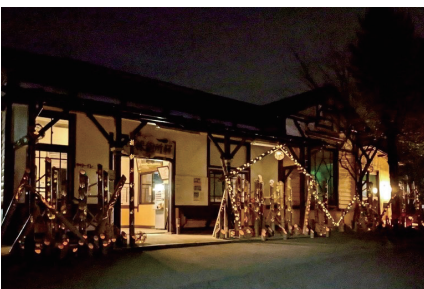
開催時間 17:00~21:00

JR日田彦山線 採銅所駅

主催：香春町地域おこし協力隊 福羽
協力：九州旅客鉄道株式会社 田川後藤寺駅

※混雑が予想されますので、公共交通機関をご利用ください。
駅駐車場のご利用には限りがあります。

1月号 香春町協力隊だより



▲採銅所駅舎での竹あかりイベントの様子

あけましておめでとうございませぬ。
 年末から寒い日々が続いていますね。
 12月はJR九州と協力して、採銅所駅で竹あかりのイベントを実施しました。伐採した竹の再利用や香春町を知って足を運んでもらいたいといった想いが込められています。
 当日は町内外から約300人が来場しました。今回使った竹灯籠は土にかえし処分する予定でした。しかし、多くの人から「残して欲しい」との声があり、採銅所駅舎や中津原集学校(旧中津原小集学校)で展示することになりました。イベント時の美しさとは比べても良いかもしれません。



柿下区 フクバヒロユキ 福羽弘之 隊員

移住と交流の場作り担当



採銅所4区 イチオカミユキ 市岡美幸 隊員

移住と交流の場作り担当



▲香春神社の鳥居に地域の人たちがしめ縄を設置している様子

あけましておめでとうございませぬ。皆さん初詣は行きましたか?先日、コミュニティ冊子「ハダシノステージ」の取材で、香春神社のしめ縄づくりの様子を見学しました。ベテランの皆さんがあうんの呼吸で進めていく手際の良さが素晴らしい。高い鳥居に力を合わせてしめ縄を上げ下ろしする様子は圧巻でした。
 いつも何気なく見上げていたしめ縄が、地域の人の手で毎年新たに作られて手作業で設置されていたなんて!と感動しました。取材していくごとに、香春町の地域のつながりの強さが少しずつ見えてくるようですね。もっともっと香春町を知っていくのが楽しみになりました。

あけましておめでとうございます

今年はお酒控えめに
頑張ります!

今年は痩せます!

今年は早起き
頑張ります!

2023年もよろしくお願ひします!



▲出初式、祝賀放水の様子

昨年、地域の消防団に入団して初めての年越しを迎えました。年末は歳末警戒や火災ゼロ運動、年明けには香春消防団出初式などイベントが盛りだくさん。年明けに行った出初式では、香春の法被をまとった町内の全消防団が一同に集まると、今年一年の安全と決起を誓い、気が引き締まる思いでした。

普段何気なく接している町内の方々が様々な形で活躍し、香春町を支えている事を改めて知り同時に、人の繋がりを強く感じられる貴重な一日となりました。



柿下区
フクバヒロユキ
福羽弘之 隊員

移住と交流の場作り担当



採銅所4区
イチオカミユキ
市岡実幸 隊員

移住と交流の場作り担当



▲東京ビックサイトにて、香春町移住・空き家相談室のブース

年明け早々、東京ビックサイトでの「JOIN移住・交流&地域おこしフェア」に出展してきました！
こういった全国的な移住イベントは新型コロナウイルスのために数を減らしていることもあって、200以上の自治体が出展する熱気あふれる1日でした。私たちも100部近い資料や香春米を用意して早速のPR。「都市間イナカ」という利便性や「空き家」のキーワードに惹かれる方が多く、次々と訪れる参加者の方々とお話しして喉がカラカラになりました。

こうしたご縁から香春町を知っていただいたり、遊びに来ていただいたりと繋がりができていくと嬉しいですね。

この度、
採銅所駅舎内第二待合室は

香春町移住・空き家相談室

移住・交流の拠点として運営をしていた採銅所駅舎内第二待合室。移住相談や空き家相談の窓口であり、色んな方が気軽に交流できるスペース。地域おこし協力隊や地域コーディネーターの活動拠点でもあります。そこでは、町内外の方との交流機会を作り出すことにより、香春町に関わってくれる方を増やし、移住に結びつけるということを想定して活動していました。活動が6年目に入り、香春町に関わってくれる方が増え、実際に移住をしてくれる方が増え、移住相談や空き家相談の件数が増加している現状を踏まえて、もっと“移住や空き家”に特化した動き方が必要なのではないか、と考え、この度、これまでの採銅所駅舎内第二待合室から香春町移住・空き家相談室へと名称を変更しました。

主な業務内容

- 移住相談
町外から香春町へ移住を考えている方の相談対応。
- 空き家相談
空き家コーディネーターと連携し、町内にある空き家の活用(売りたい貸したい/買いたい借りたい)に関するご相談対応や空き家の発掘。
- 各種イベント企画開催
農業体験や低山登山イベント、キャンプイベント等の町内外の方の交流を目的とした各種イベントの企画。
- コミュニティ冊子の制作
香春町内のコミュニティに焦点を当てた冊子“ハダシノステージ”の制作。
- レンタサイクル
採銅所駅から香春町内を気軽に巡ってもらえるように自転車の貸し出し
- 情報発信
各種SNSにて、香春町に関する情報を発信。

今後は移住や空き家に特化した施策も実施していきます。

常勤メンバー

- 小野沢春輝 (香春町地域コーディネーター)
- 市岡実幸 (香春町地域おこし協力隊)
- 福羽弘之 (香春町地域おこし協力隊)



〒822-1401

香春町大字採銅所2595-4 香春町移住・空き家相談室
電話 0947-32-3115 ※水曜・木曜は閉館となります



公式LINE



ホームページ

として生まれ変わりました。

3月号 香春町協力隊だより



▲トロンボーンレッスンの様子

寒波が去ったばかりの2月初旬、香春町に移住された堀江努さんの家で、元ミュンヘン・フィルハーモニー管弦楽団で主席のトロンボーン奏者ダンクヴァルト・シュミット先生による音楽レッスンをしました。

堀江さんは、プロのトランペット奏者で江戸時代から大切に受け継がれた町内の古民家に昨年移住しました。そこへシュミット先生夫妻が来るということで、鹿児島国際大学のトロンボーンの先生と生徒さんたちが駆けつけてきました。なんだかこれだけで盛り沢山です。

暖房のない古民家、ちゃんちゃ

香春町には個性的な人が多くいますが、こうして移住して来た人からまた新たな繋がりが生まれ始めるのも楽しいですね。古民家に響き渡るトロンボーンの音色は圧巻でした！

んこを羽織ってトロンボーンを演奏したり毛布にくるまっこの指揮したりとはためには不思議な組み合わせ。でも、冗談を交えながら真剣な表情で先生のアドバイスに耳を傾けていました。

途中、堀江さんの古民家紹介ツアー(おうちの中探検)を挟みながら、何曲か練習して最後はみんなでおでんを囲んで音楽談義。先生夫妻はこの後、堀江さんと一緒に松山や岐阜などでのバンドの指導に旅立っていかれました。



「香春町地域おこし協力隊」編集
コミュニティ冊子「ハダシノステージ」

ハダシノステージ
はだしのおもまち

香春町内にある地域コミュニティを取材し冊子形式にすることで、香春町のリアルな情報や魅力を多くの人に届けることを目的としています。

地域コミュニティとは、「地域の人々が日常的に集まっている様子」を意味し、日常に溶け込んでいる地域コミュニティを多くの人に知ってもらうことで、香春町のリアルな姿が見え、観光マップや登山マップといった情報冊子とは違ったアプローチで、香春町の魅力や情報を伝えていきたいと考えています。

“人との繋がり”が大きく見直されている現代社会において、香春町で日常的に行われている地域の人の集まりというのは、貴重且つ魅力であると強く感じています。

また、地域コミュニティの価値や認識が拡がり、新しいコミュニティが香春町でもっと増えることで、様々な好循環が生まれると考えています。

2022年冬号特集：香春神社しめ縄づくり

香春神社で毎年行われる、しめ縄づくりを取材しました。毎年12月第一日曜日、地元の方々が香春神社に集まり、翌年のしめ縄を作ります。受け継いできた伝統を次の世代に繋ぐため、それぞれが一生懸命に楽しんで作業をしています。本誌では、しめ縄づくりの様子やそこに込められた地元の方々の思いなどをインタビューしました。

設置場所：香春町移住・空き家相談室 香春町役場 香春町観光協会
道の駅香春 コミュニティセンター採 do 所
中津原集学校 勾金郵便局 民泊村井屋 他

※数に限りがございます。

また、企画意図に賛同し設置を許可して下さる場所がございましたらご協力いただくと幸いです。



ハダシノステージ公式 Instagram



お問い合わせ：香春町地域おこし協力隊 0947-32-3115